



特徴・特性

プリハードン鋼のため熱処理が不要です。

清浄度が高く磨き性に優れています。

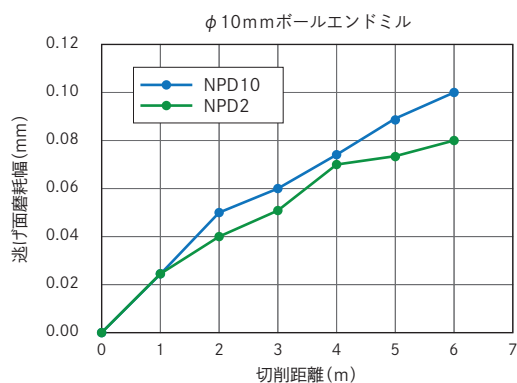
極厚品中心部の硬さ低下が非常に少なく、大型製品に対応できます。

ブランド名	被削性	鏡面性	溶接性	フレームハード性	大型対応	耐磨耗性	耐食性
NPD2	◎	○	○	◎	◎	○	○
NPD10	◎	◎	◎	○	◎	◎	○

ブランド名	機械的特性(引張特性:常温)				物理的性質		硬さ
	Y.S. (N/mm ²)	T.S. (N/mm ²)	EL. (%)	R.A. (%)	熱膨張係数 (10-6/°C,100°C)	熱伝導率 (W/(m・K),20°C)	
NPD2	395	735	25	50	11.3	43	28/32HS
NPD10	867	1020	20	59	12.4	37	28/32HRC

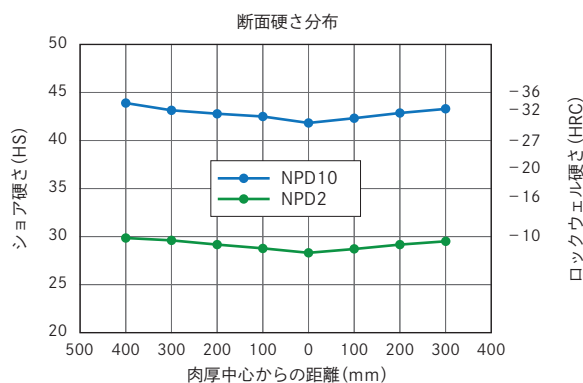
被削性

均一な硬さ分布により、優れた被削性を示します。



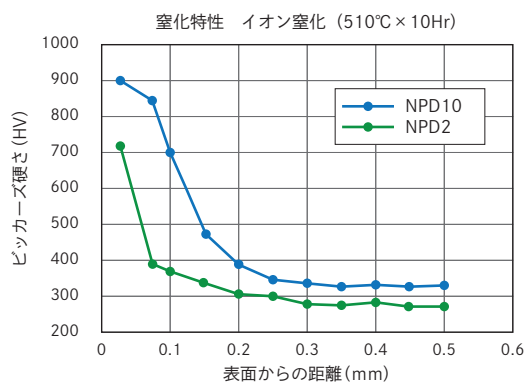
断面硬さ分布

最適な熱処理により、肉厚中心部までの均一な硬さを有し、良好な被削性を示します。



窒化特性

NPD2は700HV以上、NPD10は900HV以上の表層硬さが入ります。



溶接性

熱影響 (HAZ) の硬さ上昇が低く、優れた溶接性を示します。

